

吾妻山の火山活動解説資料（平成 20 年 1 月）

仙台管区气象台
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

活動概況

・噴気などの表面現象の状況（図 2）

上野寺（大穴火口の東北東約 14km）に設置してある遠望カメラでは、大穴火口（一切経山南側山腹）の噴気の高さは 50m 以下で、噴気活動は低調な状態が続いています。

・地震や微動の発生状況（図 3）

火山性地震、火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況（図 4～5）

GPS 連続観測では、火山活動によると考えられる変化は観測されませんでした。

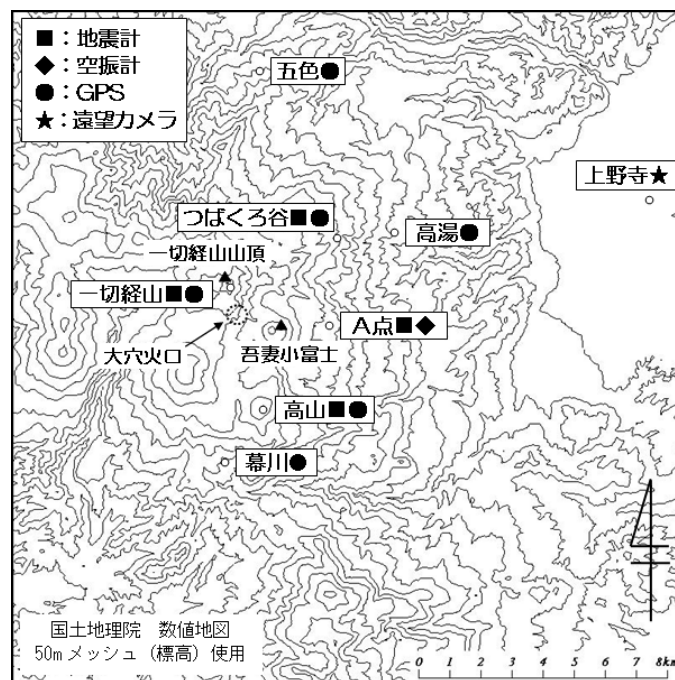


図 1 吾妻山 観測点配置図

この火山活動解説資料は、仙台管区气象台のホームページ（<http://www.sendai-jma.go.jp/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 20 年 2 月分）は平成 20 年 3 月 6 日に発表する予定です。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平 17 総使、第 503 号）。

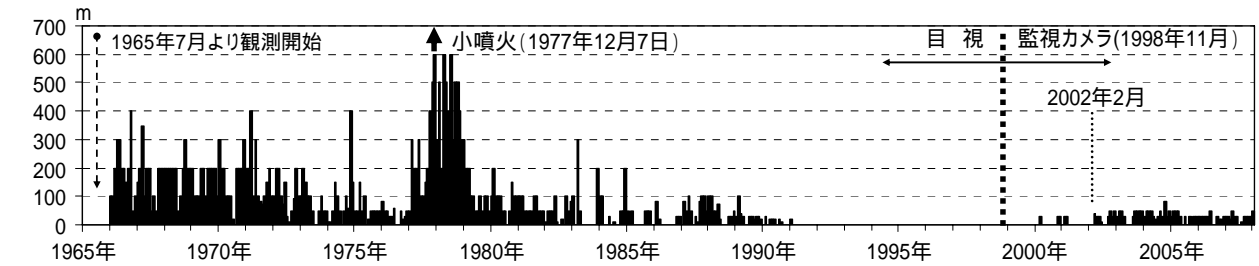
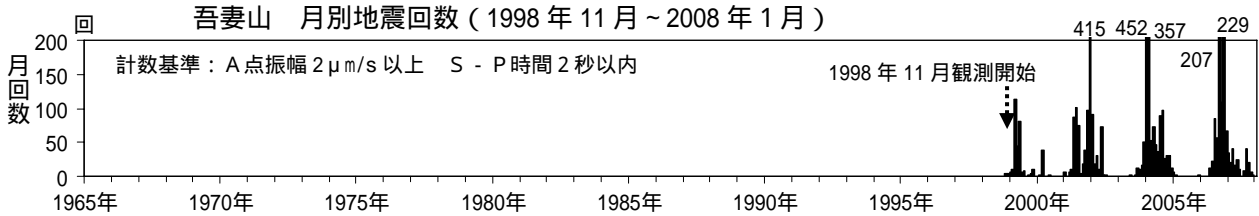
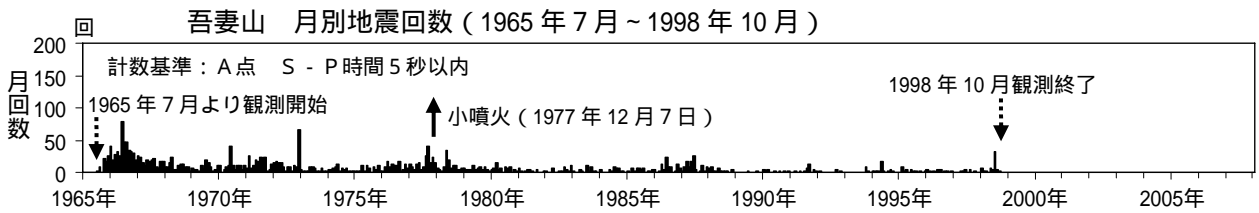


図2 吾妻山 月別最大噴気(噴煙)高(1965年7月~2008年1月)

1998年以前は福島地方気象台(大穴火口の東北東約20km)からの目視観測です。
 1998年から遠望カメラ(大穴火口の東北東約14km)による観測です。
 2002年2月以前は定時(09時、15時)及び随時観測による高さです。
 2002年2月以後は全ての時間を収録データから観測した高さです。



注) 1998年11月にA点を大穴火口の北東約6kmから東南東約2kmへ移設しました。

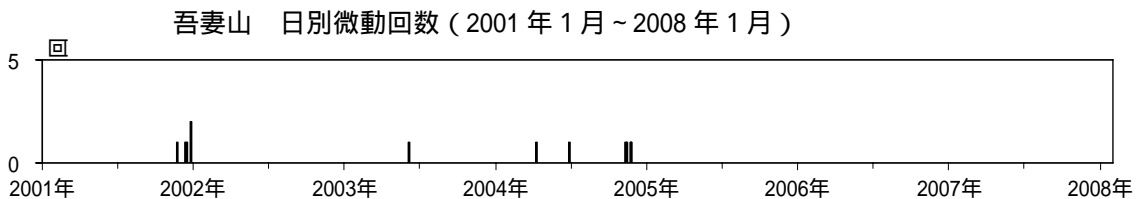
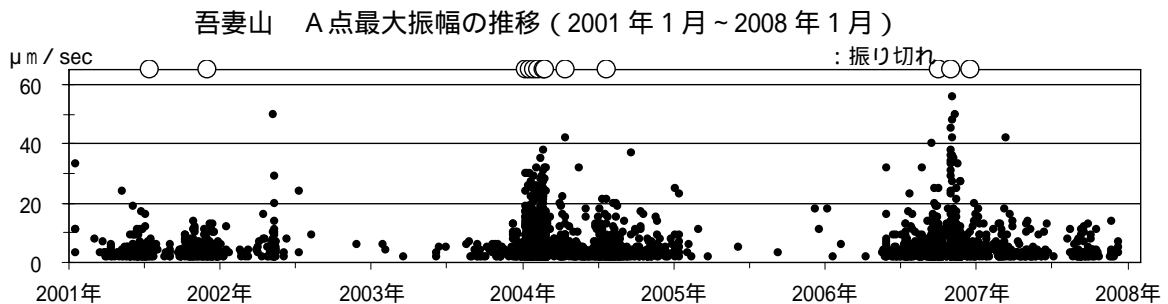
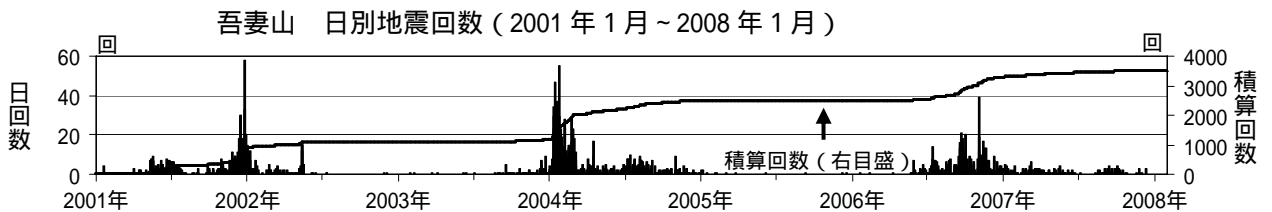


図3 吾妻山の地震活動及び微動回数の推移

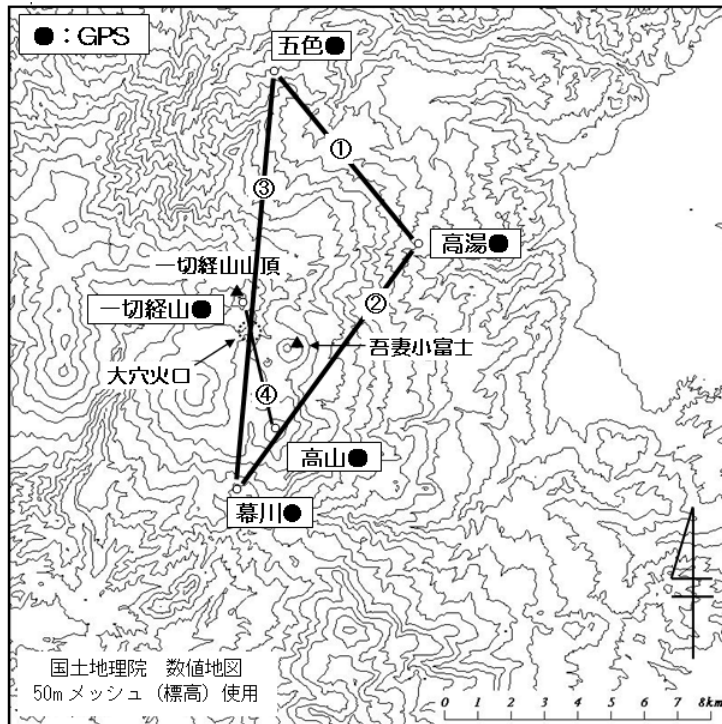


図4 吾妻山 GPS 観測点配置図
GPS 基線 ~ は図5の ~ に対応しています。

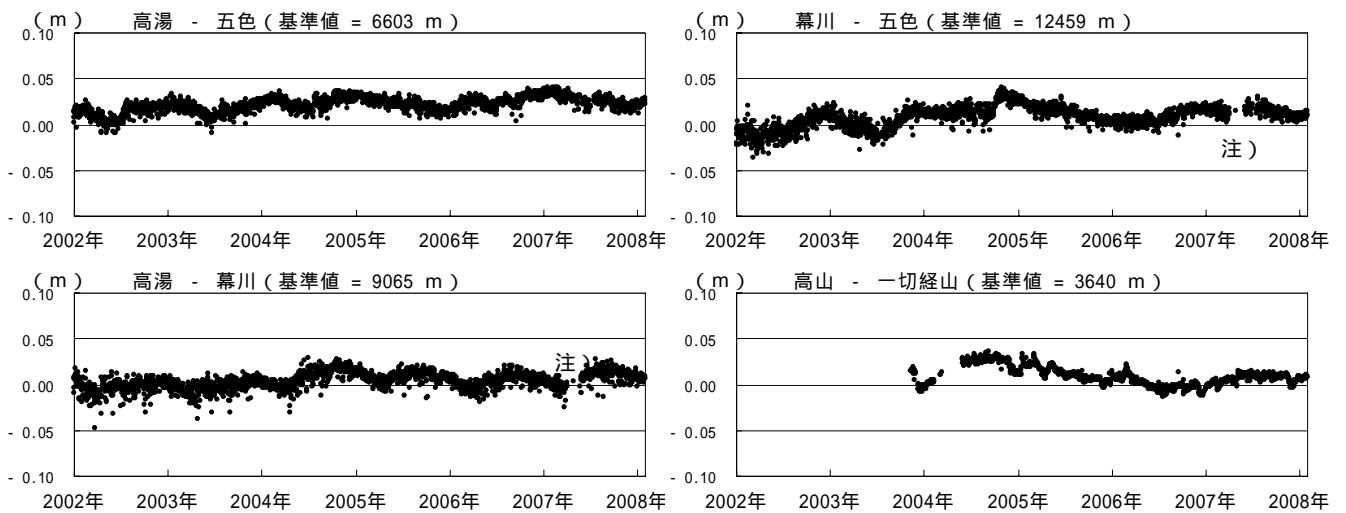


図5 吾妻山 GPS 基線長変化図(2002年1月~2008年1月)
~ は図4のGPS基線 ~ に対応しています。
注) 幕川観測点障害のため、一部に欠測があります。